

事業主体：東京都板橋区、株式会社福山コンサルタント、  
国際航業株式会社、株式会社Luup

## 目的

## 「多くの人を惹きつけ、時を過ごし、住みたい、働きたいまち」、「暮らし続けるまち」づくり

- ・板橋区の人口増加に対し、老朽化した施設や衰退した商店街などを抱える高島平地域では人口が減少していることから、住民の利便性向上や地域の魅力・活力を高め、来訪者や新たな居住者の流入を促す。
- ・災害時の混乱を最小限に抑え、住民の防災意識を高める。

## 概要

## 街の魅力や利便性の創出

### ■ センサー（Wifiやカメラ）を用いた人流計測及び分析

- ▶ 行動特性を把握し、外出したくなる・移動しやすいまちづくりにつなげる

### ■ デジタル技術（AR/MR）等を活用した地域周遊型まちづくりイベントを実施

若い世代にも訴求できるコンテンツを提供、  
商業集積エリアに新コンテンツ配置

- ▶ 誘客・地域内回遊による賑わいの創出と魅力発信

### ■ 移動利便性向上に向けたモビリティの導入

主に居住地と地下鉄駅（三田線）や主要な施設を  
結ぶ便利な電動マイクロモビリティを検討・実装

- ▶ 日常移動の負担軽減、居住者の日常的な移動の利便性向上

新たなモビリティの例



未来型パーソナルモビリティ  
出典：(株)Luup

## 地域の災害に対する備え

### ■ 災害情報や生活情報を発信する地域SNSの導入

- ▶ 発災時の避難情報を発信、日常生活における行動変容促進



SNSによる情報提供が促す行動変容のイメージ

### ■ 人流データを活用した避難経路を明示するツール構築

- ▶ 発災時に適切な避難を誘導

【浸水エリアを見た場合】  
浸水した時の状況・  
避難ビルが表示

### ■ 3D都市モデル等を活用した避難シミュレーションの実施

- ▶ 住民に様々なシチュエーションで水害が発生した状況を体感してもらい、防災意識を向上させる



可視化ツールにおける表現イメージ

デジタル技術を活用して生活利便性の向上や賑わい、地域の強靱性向上を実現する

※支援期間：交付決定の日から令和7年3月31日まで